

北溟雜誌

總目次

第一号 (明治二十年十一月)

論說

○北溟雜誌を發行せる理由

生田裕

○最親最愛ノ北溟雜誌ニ告グ

大矢篤太郎

○衛生注意

長谷川元良

雜錄

○佐渡鐵山剗間歩坑盛衰記

工學士 神田 禮治

○佐島遺事

萩野 由之

中外雜報 十件

問答 四件

文苑

○北溟雜誌序

佐田 白茅

○詩 膏首

萩野 由之

第一卷	第一号	第二十五号	(明治二十年十一月二十三日)
第二卷	第二十六号	第五十号	(明治二十二年十二月二十五日)
第三卷	第五十一号	第七十号	(明治二十五年八月二十五日)
第四卷	第七十一号	第九十号	(明治二十六年九月二十五日)
第五卷	第九十一号	第一百十二号	(明治二十七年十月二十五日)

第二号 (明治二十年十二月)

論說

○最親最愛ノ北溟雜誌ニ告グ

(前號ノ續) 大矢篤太郎

○青年諸君ニ告グ 萩野 由之

○管見一則 小崎 懋

雜錄

○佐渡鑛山割間歩坑盛衰記(承前)

○航西日誌 山本悌二郎

○前濱巡回之記 本莊 了寛

中外雜報 十二件

文苑

○片輪說 圓山 溟北

○詩一首 山本 菊園

○和歌一首 加藤 清孝

問答 四題 統計 二件
廣告 統計 二件
社告

第三号 (明治二十一年一月)

論說

○北溟雜誌ノ發刊ヲ祝シテ一言ス 小宮山龍藏

○農事振起スベシ 岳陽 耕夫

○青年諸君ニ告グル文ヲ讀ム 眞野灣太郎

雜錄

○佐渡鑛山割間歩坑盛衰記(承前)

○前濱巡回之記 (前號ノ續) 本莊 了寛

○龜井流算法之由來 松本百尺

中外雜報 十二件

統計 二件

問答

○問題 一題 ○答案 二題

廣告 社告

○ 論 說

衛生注意第二回 長谷川元良
我目的ヲ定ム 山本悌二郎

○ 雜 錄

前濱巡回記(前號續) 本莊了寬
龜井流算法之由來(前號之續)
松本 百尺

佐州洋學校之起原

○ 中外雜報 十四件

○ 文 苑

詩 二首

摩詰庵記

味方友次郎

○ 統計 三件

○ 相 場

○ 廣 告

○ 社 告

第五号 (明治二十一年三月)

○ 論 說

眞野灣太郎君ノ駁論ヲ讀ム

萩野 由之

地方ニモ亦上手學校ノ設立ヲ望ム

田舎 山人

○ 雜 錄

龜井流算法ノ由來(前號ノ續)

松本 百尺

佐島遺事(第壹號續) 萩野 由之

○ 中外雜報 十五件

○ 文 苑

鹿野通光行實 岡山 溟北

○ 統計 二件

○ 相 場

○ 廣 告 ○ 社 告

○論說

鑛山局事務長代理渡邊君ノ演舌
婚姻論 高橋 又二

○雜錄

佐州洋學校ノ起原 (前號ノ續)
佐島遺事 (前號續) 萩野 由之

○中外雜報 十四件

○文苑

讀米國華盛頓傳 中島 士行

○統計 二件

○相場

○廣告

○社告

第七号 (明治二十一年五月)

○論說

○夜學會設立ノ現時ノ急務ナリ 默 笑生
○勸業私言 大矢篤太郎君

○雜錄

○佐島遺事 (承前) 萩野由之君
○航西日誌 第二回 山本健二郎君
○誓水會記事 伊藤孝之助君

○中外雜報

○鑛山局事務長代理渡邊君ノ談話
○山官行繼續ノ瀧山祭ノ盛況
○學校田地ノ中澤容氏ノ大谷勝尊師ノ巡化ノ洋行
○者○改心ベシ
○太○田舎藝妓摩すべし
○義捐金報告第五回
○寄送 以上二十件

○文苑

○記 復讐事 圓山 北君
○唱 鹿陽 山人

○統計

○新洞縣相川警察署警察事故比較一覽表
○「セメント」分拆比較表

○相場

○廣告

●論説

○相川商人諸氏ニ告ク 鹿陽 散人
○手前味噌トハ何ツヤ 水痴居士

●雜錄

○誓水會記事(前號ノ續) 伊藤孝之助君
○航西日誌 第三回 山本浩二郎君

●中外雜報

○鑛山局事務長代理渡邊君談話(承前)○新潟
汰場ノ落成○小倉峠ノ開墾○佐渡國港灣ノ景況
○大谷騰尊師○僧侶ノ試験○聯合大運動會○幻
燈會○佐島遺事を讀んで感あり○新潟法學協會雜
誌○勝ハ金ナリ○稻扱ノ輸出○愛國ノ技師家○
鯨ノ移植○加茂北地鳥賊漁ノ景況○木材を不可
燃性となす法○蚯蚓ノ糞を挿木の根土に用ふる
法○藤蔓皮の布○お詫 以上十九件

●文苑

○義民中川善兵衛追遠之碑 葛西 質君

●統計

○佐渡國農業部統計
○日本ノ大都會

●相場

●廣告

第九号 (明治二十一年七月)

●論説

○輿産論 名 岩 内 子
○相川幻燈會就テ感スル所ヲ述フ 鹿陽 山人

○同志者ニ告ク 磯部 八五郎君

●雜錄

○故丸岡南咳先生小傳 瀧 浪 圖 南 君
○外海府巡回之記 本 莊 了 寬 君

●中外雜報

○承久帝ノ紀念碑○英語會合併○礦山祭ノ別報
○學事熱心家○大運動會○扶教社○福田敬業
翁來遊○岡鹿門先生來遊○開校式○佐渡有志
生會○佐渡物産競進會○度津丸二號船○小志
路○加茂郡北部漁業○蘿蔔栽培法○火災○雜誌
轉送ノ郵稅○以上十七件

●文苑

○佐渡客述 岡 鹿 門 君
○眞野山陵下作 緒 篤 君
○拜眞野山承久帝陵 庵 庵 君
○讀北溟雜誌有感 福 田 君
○佐州雜咏 同 鳴 鷲 君
以上詩五首

●統計

○佐渡國地押檢査濟ノ町村

●廣告

●論説

○天然瓦斯及其工業上ニ於ケル功用

○相川幻燈會ニ就テ感スル所ヲ述フ(承前) 渡者

○勸業私言(第七號ノ續) 鹿陽山人 大矢篤太郎君

●雜錄

○佐島遺事 (承前) 萩野由之君

○獨逸通信 山本悌二郎君

●中外雜報

○搜索逸事 ○鑛山局事務長代理渡邊君談話の
○同政會 ○相川小學校近況 ○佐渡水陸物産共
進會 ○郡役所移轉の噂 ○中山新道修繕に死す ○農
業改良 ○小線路受負人 ○噴火の災に死す ○戸長
諮問會 ○佐内浦海岸烏賊漁場況及期節 ○戸長
を防く法 ○新洗濯法 ○糊の密敷せざる法 ○正誤
以上二十件

●文苑

○農夫遇落 酒川 隱 史

●統計

○佐渡鑛山局石工及人足人員表
○佐渡各町村合併組合表
○佐渡國地押検査濟ノ町村

●廣告

第十一号 (明治二十一年九月)

●論説

○天然瓦斯及其工業上ニ於ケル功用(承前) 渡邊 渡君

○興産論(第九號ノ續) 名岩内子 岡本 敬三郎君

●雜錄

○佐島遺事 (承前) 萩野 由之君

○獨逸通信 (承前)

●中外雜報

○鑛山局事務長代理渡邊君談話の續 ○益田克
○德氏 ○二幅對書生の繪 ○卒業生 ○追福會 ○郡
役所移轉の願書 ○古書 ○古物 ○墓定 ○懷舊 ○郡
世界十大宗 ○石油坑井より出る水の害 ○地押檢
査 ○教育談話會 ○衣服に關する通達 ○忍の効
能 ○鳥賊漁場況 ○佐渡西浦海岸烏賊漁場況及
期節(前號の續) ○鰻魚を放つ ○豪雄並に剛直の
醫師 ○赤泊築港石取の苦情 ○植樹を貯ふる法
菌の有毒無毒の區別 ○佐渡農況(正誤) ○以上二
十三件

●文苑

○佐渡の水(新体歌四首) 在新潟の一漁夫

●統計

○正誤
○佐渡國鯨買入高調査表
○全國ノ田畑ニ施用スル肥料ノ高

●廣告

●論說

○天然瓦斯及其工業上ニ於ケル功用(承前)
渡邊 渡君
○佐州亦養蠶事業ヲ起サ、ル可ラス
磯部 八五郎君

●雜錄

○古書古物の鑑定
福田 鳴鶴君
○鮑の説
細野 清次郎君
○外海府巡回の記

●中外雜報

○鐵山局事務長代理渡邊君談話の續き
○佐渡教育會
○佐渡三郡醫術組合會
○水陸產物競進會
○寄付金
○本願上人來島
○退院勸告
○町村分合の説諭
○地押入費
○縣道編入願の討議
○町村制の度研究會
○唱歌
○洋行者の通信
○銅工琢齋翁の憤發
○河豚の中毒を即治す
○刺創の奇症
○我輩山の仁慈
○郡役所移轉論の影響
○商業學會雜誌の内浦魚漁の景況
○農況
○魚類の貯藏法
○病人用ソツプ製法
○茗荷の莖皮を麻に代用する法
○蜀黍の莖及實皮は染料となる

●文苑

○佐渡諸勝
丸岡 南 該君

●統計

○明治廿一年佐渡全國壯丁
○明治廿年中新潟縣管内死亡者の數

●廣告

第十三号 (明治二十一年十一月)

●論說

○工業ノ職
在相川 神田 禮 治君
○興産論(第十一號ノ續)
名岩 内 子君

●雜錄

○鮑の説(承前)
在新潟 細野 清次郎君
○讀佐島遺事
八幡村 本間 三千 芳君

●中外雜報

○鐵山局事務長代理渡邊君談話の續き
○佐渡郡役所移轉諮詢の見合
○佐渡水陸物産共進會
○町村合併の混雜
○新潟縣會の中止
○佐渡三郡酒造營業組合秋期通常會景況
○佛教講談會
○腸チフス病
○簡易科小學校教員速成傳習所
○米穀改良組合
○同好會
○青柳定次郎氏の訃音並に履歷
○福田敬業翁の來信
○愛國社員西澤之助氏
○佐渡國河川流域
○赤泊港近況
○地押優等賞
○又○飲酒と死亡數との關係
○蔓藻の紛議
○茶園仕立法
○日本の輸出
○水上歩行器の新發明
○鮭魚字化法
○内浦漁業景況
○魚餅の製法
○以上二十七件

●文苑

○著者秉燭說
相川 圓山 溟 北君

●廣告

●論説

○荒物改良方法ニ付テノ見見 在函館か、し、生
○町村制度通解 在相川 稻垣 勝三君

●雜録

○眞野の道しは 在東京 福田 敬業君

●海外通信

○書翰 在獨逸 生 田 秀君

●中外雜報

○鑛山局事務長代理渡邊君談話ノ續キ○郡役所に關する縣會の決議○教學研究會○同致會○幻燈會○佐渡三郡酒造營業組合秋期通常會景況の續キ○米穀改良組合規約の續キ○縣會議員内藤久寛氏○寶玉細工師の來州○徵兵入營○兵役志願者○愛國社員西澤之助氏○佐渡固有牧場景況及其除害方案○町村合併○北海道移住民○粟の輸出景況○小木線路工事の近況○内浦新漁業の報○鼠を驅除する法○正誤○以上二十件

●文苑

○佐島客述 岡 鹿 門君

●統計

○佐渡三郡男女死亡及死産表
○日本全國民籍戸口總數

●廣告

第十五号 (明治二十二年一月)

●論説

○新年を迎へて感を記す
○荒物改良方法ニ付テノ見見 (承前) 在函館 稻垣勝三未定稿

●雜録

○眞野の道しは (承前)

●海外通信

○書翰(次號ノ續) 在獨乙 生 田 秀君

●中外雜報

○鑛山局事務長代理渡邊君談話ノ續キ○帝室財産となる○中興小學校の美事○羽茂郡講習會○戸長昇級○徵兵の授賞○奇特○行方知れず○決闘○事後の談話○府縣會○本縣市町村制實施の期○事實を述へて看客に謝す○佐渡三郡酒造營業組合秋期通常會景況(承前)○米穀改良組合規約(承前)○私立病院設置○弘毅齋遺稿○黨兒の教育○米國の小楊枝製造○越佐瀛船會社の總會○贅弊を一洗すべし○牛肉と馬肉との鑑別○子供の不注意○佐渡固有牧場景況及其除害方案(承前)○小木線路工事近況(承前)○確氷峠の險路○内浦漁況○お断

●文苑

○佐渡客述 (承前) 奥 平 謙 甫君

●統計

○讀與平氏弘毅齋遺稿有感 圓 山 溟 北君

●廣告

○全國撰舉被撰舉權所有者及議員の數 外一件

●論説

○工業ノ職(第十三號ノ續) 神田 禮治君
○北漢雜誌ノ目的愈々ナルヲ望ム 在相川 鹿陽 散人
○興産論(第十三號ノ續) 在北海道 名岩内子
○町村制度通解(承前) 稻垣勝三 未定稿

●雜錄

○眞野の道しは(承前) 小倉 余吾 鶴
○眞野の道しはを讀む 秀君

●海外通信

○書翰(前號ノ續) 在獨乙 生田 秀君

●中外雜報

○憲法發布の御模様 衆議院議員の撰擧區 憲法
○渡布祝賀式 臨時局事務長代理 渡邊君談話
○續々 佐渡親睦會 有志懇親會 講習會 佐
○渡山製鐵所 帝國議會 議事堂 懷舊集 越
○新聞 尾高悖忠氏 飲酒家の注意 淺井と子
○東京通信 東京 越海間の電話器 月琴と三味
○堀貫井戸 全世界一年間の消費 小麥 高粱 綿
○種々の皮を以て蓋室を暖む 雞を強壯ならしむる
○藥のランフホヤ接の秘法

●文苑

○解嘲 故人 有田 眞平君
○佐渡諸勝(第十二号續) 故人 丸岡 南陝君

●統計

○明治廿一年中越佐瀨船會社瀨船航海度數表
外二件

●廣告

第十七号 (明治二十二年三月)

●論説

○越佐間ニ電線敷設ヲ企圖スルモノナキカ 在相川 鹿陽 散人
○小學生徒貯蓄心養成ノ必要 在中興 小林 忠次君
○荒物改良方法ニ付テノ身見(十五號ノ續) 在函館 か、し、生

●雜錄

○佐島遺事(十一號ノ續) 萩野 宙之君

●海外通信

○書翰(前號ノ續) 在獨乙 生田 秀君

●中外雜報

○天寶の物品 伊料局佐渡支廳 鐵山局事務長
○代理 渡邊君談話ノ續 憲法拜讀式 講習會
○西野 文太郎の墓所 政談演說會 幻燈會 新聞
○村の區域及其改稱 佐渡三郡聯合如會 大贊
○成 留學生 船津傳治平 堀里 設林の直腸注
○入 病者 見舞人の害 〇みつまたの利益 〇陽製
○法の改良 〇内浦漁況 〇徳用めしき法 〇雪屢册
○輝の簡便治療法 〇疑固石油 〇アイノ蕎麥 〇佐渡
○の農 〇魚類の繁殖力 寄書名案 〇以上二十五件

●文苑

○巳丑開歲旬二日 在京郷人集 離開花樓 酒間賦
○此 是日會者三十人 在東京 大島 椿 齡稿
○偶成 故 吳平 謙甫君

●統計

○明治廿一年佐渡三郡米穀收穫高及平年前年比
載表 外一件

●廣告

●論説

○工業ノ聯(十六號ノ續キ) 神田 禮治君
 ○小學生徒貯蓄心養成ノ必要(前號ノ續) 次君
 ○農産物販賣ノ事即農産物ノ價值ヲ定ムル原因
 在新潟縣農學校生徒 眞藤 治六君
 ○町村制度通解(十六號ノ續) 稻垣勝三君未定稿

●雜錄

○佐島遺事(承前) 萩野 宙之君
 ○眞野の道(十六號ノ續)

●中外雜報

○辭令○御料局佐渡支廳心得渡邊君談話ノ續
 ○佐渡の鐵礦(理學士中島謙三氏述)○東國侍
 從○尊皇奉佛大同圖雜誌○實業講義場○嗚呼科
 學の進歩何んぞ速かなる○越佐間海底電線架設
 前付て○徵兵參事○新聞村の區域及其改稱(証
 書授與)○醫師組合會○食後運動の害○モルモン
 宗我國に入らんとす○越佐運船會社々則(十
 六號ノ續)○憲法通解○植物の舊地ヲ嫌ム事○
 鐵器銷落し法○鑛山祝典の豫報○老農○鯨魚の
 移植○煙草害虫驅除法

●文苑

○送須田古龍序 佐田 白茅君

●統計

○教育ニ係ル明治二十一年十二月卅一日調佐渡
 三郡統計 陸軍現役者統計(承前)○本邦比較外
 國貨幣及度量衡表(十六號ノ續)

●廣告

●論説

○本國 宮中顧問官 西村 茂樹
 ○飲酒家に望む 南臺の 狂 竹 生
 ○興産論 在北海道 名岩 内子

●雜錄

○町村制通解(承前)在相川 稻垣 勝三
 ○佐嶋遺事(承前) 在東京 萩野 由之

●海外通信

○山本悌二郎氏に係る書信 獨乙人 アトルフ、リヒタム
 品川彌二郎

●時事月報

○四月十六日ヨリ五月十五日ニ至ル

●雜報

○御料局佐渡支廳長心得渡邊君ノ談話の續キ○
 檜垣視學官○小栗栖香頂師○運動會○有志教育會
 ○育英堂○腦溢血死體剖檢記事○解剖餘談○越佐
 間海底電線○馬車の創業○佐渡三郡酒造營業組合
 春期通會○小學校設置區域等科位○養蠶の歌
 ○船津技手○石川縣下水産上進歩○四十物會社○
 海軍々樂隊○公證人○倫敦に於ける米の景況○
 婆卒業○越佐深船會社々則○古今無雙の怪力○
 産商會○褒狀と賞與

●文苑

○佐渡客述(承前) 在東京 岡 鹿門
 ○航佐州 文部視學官 檜垣 直右

●廣告

●論説

○本國(承前) 宮中顧問官 西村 茂樹君
○營業上の信義は各人自助の根源にして各箇人の
自助は各人獨立の大本なり
大矢篤太郎君

○北漢雜誌の目的愈々鞏固なるを望む(第十六號續)
在東京 鹿陽 散人
在相川

●雜錄

○町村制通解(承前) 在相川 稻垣 勝三君
○佐嶋遺事(前號續) 在東京 森野 由之君
○佐渡相川の鑛脉 農商務省技師 中嶋 謙造君
試補理學士

●海外通信

在獨乙 山本悌二郎君

●時事月報

五月十六日ヨリ六月十五日ニ至ル

●中外雜報

○明宮殿下御料局佐渡支廳長渡邊君談話の續
き○養老金下賜人員○辭令○新任町村長○青年の
學會○青年の談話會○東京官立學校○聖徳○日本
の一書生米國大統領に面會す○相川小學校の近況
○耶穌教師の奮發○小栗栖香頂師○ドクトル
ンデー氏眼の注意法十二條○鑛山祭典記事の續
○吉岡煙火の改良を望む○内浦漁況○農況

●文苑

○良定上人臥病詩以慰之、小栗栖香頂君 ○謁眞野
帝陵、蘆雪江君 ○一見神社、全君 ○全題、全君 ○
金北山に登りて、相川藏田茂樹君 ○小楠公、全井上
幹君 ○川笠、全君 ○里郭公、全大平淡君 ○酒、全君
○統計 ○本年五月佐州徵兵検査ノ結細
廣告

第二十一号 (明治二十二年七月)

●論説

○營業上の信義は各人自助の根源にして各箇人
の自助は各人獨立の大本なり(承前) 大矢篤太郎君
○飲酒家に望む(十九號の續) 狂 竹 生
南臺の

●雜錄

○佐渡相川ノ鑛脉第二回 農商務省技師試補理學士 中島謙造君

●中外雜報

○御料局長品川子爵來州及び其談話 ○礦山の學
生 ○拾錢紙幣 ○公証人役場 ○東京官立學校(前
號續) ○佛教演說會 ○軍人の親睦會 ○小學校設
置區域等科位置(前々號の續) ○故有田眞平氏 ○
桑苗と支那 ●時事月報 ○愛日社 ○樟腦酸の功
能 ○圓山溟北翁 ○電氣仕掛の訣時並に柱時計の
船津農商務省技師農事質問應答筆記 ○酒造家の
集會 ○養蠶の歌 ○内浦海産會社 ○小學校開校式
と醬油に對する生るを防ぐ法 ○お断り ○以上二十四

●文苑

○佐渡客述(十九號續)

●和歌二首

在東京 岡 鹿 門君
相川 上月 亮君

●統計

佐渡三郡雜穀產額概算表(明治廿一年分)

●廣告

- 論説
 - 本國 (承前)宮中顧問官 西村茂樹君
 - 小兒養育論 新程 淺井貞吉君
 - 農業と社會改良との關係 農學士米國理學士 內村鑑三君
 - 情欲論 在野川 老 婆 生
 - 佐渡相川ノ鹽脈第三回 農商務省技師試補理學士 中嶋謙造君
- 小説
 - 大和撫子 第一回東京 海鶴仙史 (承前)
- 中外雜報
 - 卸料局長品川子爵來州及び其談話○慈惠堂下賜
 - 礦床講義○小學校設置區域等科位置○金蘭會
 - 英語夜學校○教員の佛敎演說○佛敎會○判事
 - 轉任○家學の死去○南摩羽峰先生來遊○越佐問海
 - 底電線につき(十九號續き)○越佐問海底電線の豫
 - 算○丹麥の農家に於ける効川○四十物商に其人あり
 - 鳥賊と女萎草○船津農商務技手農事質問應答
 - 筆記(前號の續)○米穀の輸出
- 時事月報
 - 佐渡鑛山學校○女子教育○農界雜誌○郵便物の
 - 減稅○印章洗ふ方○土瓶の漏るを止る方
- 文苑
 - 信雜餘冰 在東京 南摩羽峰君
 - 佐渡名所 故人 中山千鶴君
- 統計
 - 佐渡三郡養蠶製茶家ノ數及田圃耕地表 廣告

- 論説
 - 學規私言文學博士 小中村清矩君
 - 佐渡鑛山慈惠救恤法 中村勝周君
- 雜錄
 - 富の意義の説きあかり在東京大矢篤太郎君
 - 眞野の道一ば 東京福田敬業君
- 小説
 - 八和撫子 第二回 東京海鶴仙史
- 中外雜報
 - 佐渡鑛山學校概則○宮内省内藤頭子爵杉孫七郎
 - 君來州○溟北文稿○講習會の合併○小學生徒運動
 - 會○大日本教育改良幻燈會○佛敎演說會○三郡組
 - 合會組織○尊皇奉佛大同團本部勸募委員諸氏に一
 - 言す○長生不死の神法○故植田邦藏氏慰靈祭○大
 - 敎申告祭○施本○高等渡佐小學校近況○佛敎幻燈
 - 講求○銀行の祝宴
 - 時事月報
 - 今上陛下の仁德○地租輕減○八幡村藍作○船津
 - 農商務技手農事質問應答筆記○改良漁舟○鳥賊漁
 - 法傳習生○内外三府漁況○厚意を謝す
- 文苑
 - 溟北文稿序 中村敬子君
 - 詩 歌 相川即事 杉子爵平重華君
- 統計
 - 佐渡三郡養蠶概表明治二十二年 廣告

●論説

○本國(廿二號の續)宮中顧問官 西村茂樹君
○石油の爆發性(西字新聞抜萃) 在相川 鹿陽 散人

○農業と社會改良との關係(二十二號の續) 內村鑑三君

●雜錄

○佐渡相川の鑛脉(第四回)

農商務省技師試補理學士 中嶋謙造君
○式嶋の道の説 東京 鈴木重嶺君

●中外雜報

○御料局佐渡支廳長渡邊君談話の續き○致仕及び辭令○檢事交代○耕學會○敬神尊皇致力會○三郡酒造營業組合會○藥品營業並藥品取扱規則○小兒を育つる牛乳の分量○遠行運動○僧侶の憤發

●時事月報

○大隈外務大臣の遭難○郡制府縣制○礦山留學の朝鮮人○學校の改良○越後間海底電線につき○小水港の近況○農業家の死去○赤泊港の通信○大赦申告祭○支那漢口の貿易○北海道藍作○改良漁船○風波の災難○今日より○雨障子を張る妙法○菊酒を造る法

●文苑

○三岬山水之記 萩 灣 漁 人

第二十五号 (明治二十二年十一月)

●論説

○學規私言(二十三號ノ續)

○忠告ニ忠告ス 文學博士 小中村清矩君
○醫師ニ日本家ナキ歟 湘 節 約 在夷港 北越然々生 關根辰治君

●雜錄

○富の意義の説わかし 在東京 大矢篤太郎君
○真野の道一は(二十三號續) 在東京 福田敬業君

●小説

○島根の花第一枝 茶 狂 々 夫

●中外雜報

○明宮嘉仁親王殿下○記憶せよ○御料局佐渡支廳渡邊渡君談話の續き○兩嶺山は兄弟○坑内測量技手の養成○致力會○拜賀式○各宗合同佛教會○尊皇奉佛大同團より○名士列強の友を引導す

●時事月報

○壹切劔の由來○絶大の毛綱○組合會議決○ツア工場○日本郵船會社○北海道出稼漁業者○佐渡第一區教員講習會附屬展覽會○第四國立銀行相川支店○船津農商務省技手農事實問應答筆記(二十三號續)○小木港の近況(前號續)○赤泊港通信○内浦漁業通信○紙漉○御料礦山追當金辭令寫○顔手足の胼を直す法○大根一夜漬の法

●文苑

○新沙八勝詩八詩 盤城人 大須實筠軒君
○全 和歌八首在新潟 近藤幸止君
○全 得神四句羽前 升 堂 君
○和歌 一首小木 故八木朝直君
○全 相川 鈴木 瑤子

●統計

○御料佐渡礦山産出額二十二年十月中○佐渡三郡六傳深病者及死亡者人口比例

●論説

○佐渡國統計に關する希望を述べ
○佐渡僧侶諸氏に告ぐ 庭濱

瓢乎生
湘節約

●雜錄

○佐渡遺事(第二十三号の續)

森野由之

●小説

○島根の花 第一枝下

茶狂々夫

●時事月報

○御料局佐渡支廳長渡邊君談話の續き
○警察署長交代
○佐渡礦山學校
○東京の諸學科
○佐渡學生茶話會
○致力會
○卒業
○佐渡礦山實地研究規則
○講習會
○連城の名玉
○教員試験及第者
○大嶋高任氏ノ名譽
○アノノキド氏

●時事月報

○特筆入書
○再睨世界
○新潟湖湖斯德間直航記事
○郵船會社濱船
○日清貿易商會
○ハンカチーフ
○北海道の注意
○船津農商務技手農事質問應答筆記
○蠶桑の注意
○天籟系
○内浦漁況
○夷港通信
○北海道向きの荒物相場
○佐渡志

●文苑

○日野公墓在中興星稼庵
○迎岡鹿門翁泛湖夷港
○若林菊汀
○老八幡本間三千矛
○鬼相川故人大平淡
○道遊秋月河原田故人中山千鶴

●統計

○御料礦山産出高明治二十二年十一月分
○佐渡國麥作收穫高明治二十二年分
○瘋癲病原因廣告

第二十七号 (明治二十三年一月)

●挿畫

●論説

○新年ヲ迎ヘテ所思ヲ述ブ
○匠酒鑛田製造ノ丹麥ニ就テ
○佐渡實業家ノ要務
○佐州有爲ノ青年計士ニ告グ
○法律ト商人トノ關係

●雜錄

○德川時代ノ皇室
○眞野の道一は「廿五号續」
○理學大意

●小説

○氣根の花 第二枝
茶狂々夫 戯稿

●時事月報

○山縣の元旦
○新年景況
○高等科
○渡小學校
○佐渡縣立會
○佛敎眞理會
○佐渡支部
○哲學館
○講習會
○病死
○解剖記事
○東京通信
○池政
○吉氏南米に航す
○高任坑
○秋野
○吉氏
○縣會議員
○石碕建設
○慶長年間
○漁業鑑札及其
○四國立銀行
○相川支店
○委濶
○小本港
○概表
○二見港
○内浦漁況
○梅津炭
○密苗
○早仕立
○方
○礦床學

●文苑

○書二孝子事
○和歌
「四首」
美濃部禎

●統計

○御料礦山産出高
○相場廣告

